

日露隣接地域生態系保全協力シンポジウム

第1日：調査報告会

「野生生物の楽園：北方四島」

日時：2月22日(土) 13:00~17:00

会場：TKP 札幌駅カンファレンスセンター 会議室3D (札幌市北区北7条西2-9ベルグエッセイ札幌)

- 12:30 開場
13:00 開会・挨拶
13:03-13:20 北方四島の生態系とこれまでの調査
大泰司 紀之 (北海道大学名誉教授, 北海道大学総合博物館 資料部研究員)
13:20-13:50 北方四島のアザラシ類・トド・ラッコとクジラ類
小林 万里 (東京農業大学生物産業学部 准教授)
14:20-14:50 北方四島の植物—忍び寄る外来植物の脅威
高橋 英樹 (北海道大学総合博物館 教授)
14:50-15:00 休憩
15:00-15:30 北方四島の鳥類調査のこれまでとこれからの展望
外山 雅大 (根室市歴史と自然の資料館 主任学芸員)
15:30-16:00 国後・択捉のヒグマ・白いヒグマ
小林 喬子 (東京農工大学大学院 博士特別研究生)
16:00-16:30 北方四島のコウモリたち
河合 久仁子 (北海道大学フィールド科学センター 研究員)
16:30-17:00 コメント・まとめ「北方四島の野生生物の調査と保護について」
司会：大泰司・小林 万里

第2日：シンポジウム

「明らかになってきた豊かな海：オホーツクの生態系とその保全」

日時：2月23日(日) 10:00~17:00

会場：北海道大学 学術交流会館 講堂 (札幌市北区北8条西5丁目)

- 9:30 開場
10:00-10:06 開会・挨拶
10:06-10:50 オホーツクの海洋物理化学の成果とアムール・オホーツク・コンソーシアム
白岩 孝行 (北海道大学低温科学研究所 准教授)
10:50-11:30 オホーツクと周縁海域の魚類・漁業とトド・オットセイ・アザラシ類
桜井 泰憲 (北海道大学水産科学院 教授)
11:30-12:00 オホーツク沿岸地域のオジロワシ・オオワシ
白木 彩子 (東京農業大学生物産業学部 講師)
12:00-12:30 オホーツク沿岸地域のシマフクロウ
竹中 健 (シマフクロウ環境研究会 代表)
12:30-13:20 昼休み
13:20-13:50 日本と極東ロシアのコウモリ類
河合 久仁子 (北海道大学フィールド科学センター 研究員)
13:50-14:50 シホテ・アリン国立自然保護区と生物多様性保全に果たす役割
ドミトリー・ゴルシュコフ (シホテ・アリン国立自然保護区所長)
14:50-15:00 休憩
15:00-15:30 極東ロシアと北海道で行われているヒグマの調査
釣賀 一二三 (北海道立総合研究所環科研・道南地区野生生物室長)
15:30-16:00 極東ロシアにおけるカワウソ調査と今後の連携協力について
村上 隆広 (知床博物館 学芸員)
16:00-17:00 コメント・まとめ
司会：白岩・村上